

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020年 4月 8日作成 第 1 版

研究課題名	当院における淋菌感染症合併妊娠例の後方視的検討
研究の対象	当院で2016年4月1日～2020年3月31日の間に分娩し、妊娠中に淋菌の検査を受けられた方
研究目的 ・方法	<p>妊娠中の淋菌感染は流産や早産、前期破水の原因となります。また、生まれた後に産道感染により赤ちゃんに結膜炎を起こし、失明に至ることもあります。</p> <p>妊娠中の方がどれほどの割合で感染しているのか、日本の調査は不足しているのが現状です。感染の頻度が不明なため、日本では淋菌の検査を妊婦さんに対して行っていない病院もあります。</p> <p>当院では妊娠中に淋菌の検査を行っているため、どれほどの方が淋菌に感染しているのか過去の診療録を遡ることにより調査を行い、妊娠中の状況や生まれたお子さんの感染状況を把握していきます。</p>
研究期間	西暦 2020年 6月 12日 ～ 西暦 2022年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	当院に保存されているカルテより、身長体重など身体情報のほか、既往歴、妊婦健診、超音波検査、血液検査、感染症検査、妊娠中の合併症・使用薬剤、分娩方法、新生児の合併症、分娩週数などの情報を用いて検討します。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター（研究責任者）小畑 聡一郎 電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-5784</p>	